

疾患名 治療切除不能な進行・再発の結腸・直腸がん

注射 内服 放射線	Rp	商品名	用量(/回) 用量(/日)	投与ルート	投与時間	1						2							3							4							
		照射部位	照射量	用法	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	
注射	1	生理食塩液	20 ml	CVCポート	ルートフラッシュ	●													●														
注射	2	グラニセトン	3 mg	点滴	30分	●													●														
		デキサート	6.6 mg																														
注射	3	生理食塩液	50 ml	点滴	15分	●													●														
注射	4	アバスチン	5 mg/kg	点滴	※初回90分	●													●														
		生理食塩液	100 ml		2回目60分可																												
					3回目以降 30分可																												
注射	5	生理食塩液	50 ml	点滴	15分	●													●														
注射	6	エルプラット	85 mg/m ²	点滴	2時間	●													●														
		5%糖液	250 ml																														
注射	7	レボホリナート	200 mg/m ²	点滴(側管)	2時間	●													●														
		生理食塩液	200 ml																														
注射	8	5-FU	400 mg/m ²	点滴	全開	●													●														
		生理食塩液	50 ml																														
注射	9	生理食塩液	50 ml	点滴	15分	●													●														
注射	10	5-FU	2400 mg/m ²	持続注入用ポンプ	46時間	●	●	●											●	●	●												
		生理食塩液	100 ml	全量100mlに調製																													
注射	11	ヘパリンNaロックシリンジ	100 IU	CVCポート				●												●													
内服	1	デカドロン	8 mg	1日1(-2)回朝(昼)食後		●	●												●	●													
内服	2																																
内服	3																																
内服	4																																
内服	5																																
内服	6																																
放射線			Gy																														

特記事項

エルプラット投与量が600mg/m²を超えた場合、エルプラットは担当医の判断で適宜休止して次のサイクルを開始することができる。
※アバスチンは初回90分で投与、忍容性が良ければ2回目以降60分、3回目以降30分で投与可。

減量規定

薬品名	アバスチン	エルプラット	レボホリナート	5-FU(急速)	5-FU(持続)
標準投与量	5 mg/kg	85 mg/m ²	200 mg/m ²	400 mg/m ²	2400 mg/m ²
1段階減量	減量なし	65 mg/m ²	減量なし	300 mg/m ²	2000 mg/m ²
2段階減量		50 mg/m ²		200 mg/m ²	1600 mg/m ²
3段階減量					